

経済分野(一人当たり県民所得、県内総生産等)の概要について

令和3年11月

目 次

1. 「新たな振興計画」フレーム（試算結果）
 2. 主要指標の展望値
 3. 新たな振興計画フレーム想定・計量経済モデルの体系図
 4. 総人口・年齢別階級人口の展望値
 5. 総人口・年齢別階級人口の展望値
 6. 男女別・年齢階級別の労働力率の展望値
 7. 男女別・年齢階級別の労働力率カーブ
 8. 主な外生変数の設定その1（入域観光客数）
 9. 主な外生変数の設定その2（一般政府消費支出：名目）
 10. 主な外生変数の設定その3（公的固定資本形成：名目）
 11. 県内総生産（支出側、実質）の展望値
 12. 県内総生産（支出側、名目）の展望値
 13. 県内総生産（支出側、デフレーター）の展望値
 14. 県民所得（名目）の展望値（推計作業中につき未掲載）
 15. 人口、労働力の展望値
 16. 労働力関連指標、産業別就業者数の展望値
 17. その他の指標の展望値
 18. 主要外生変数の前提条件一覧表
 19. 補足資料
- ※参考資料 公共投資の将来見込に関連する資料

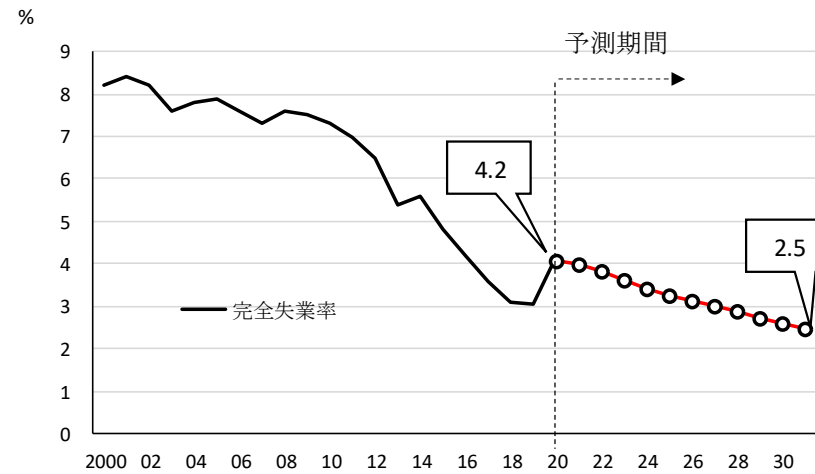
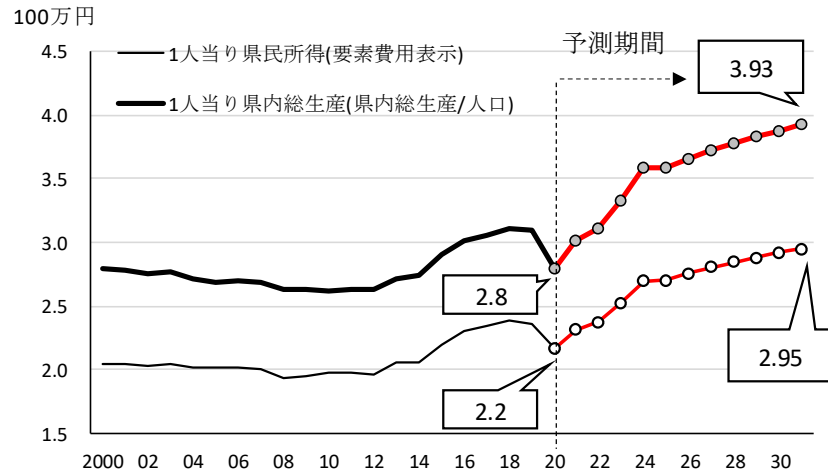
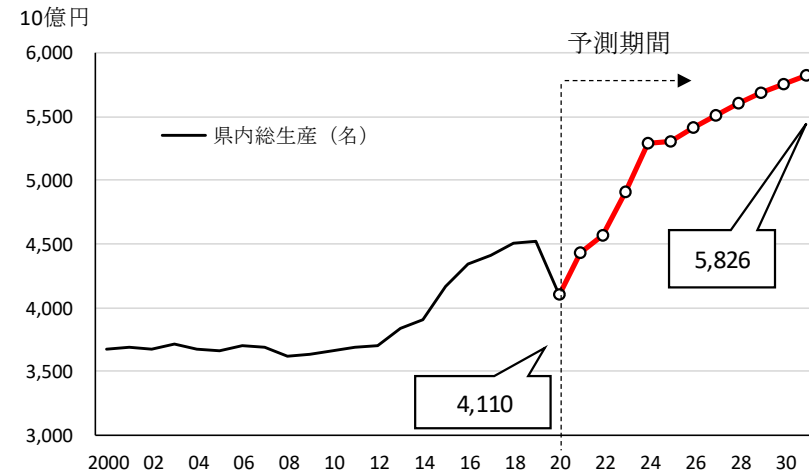
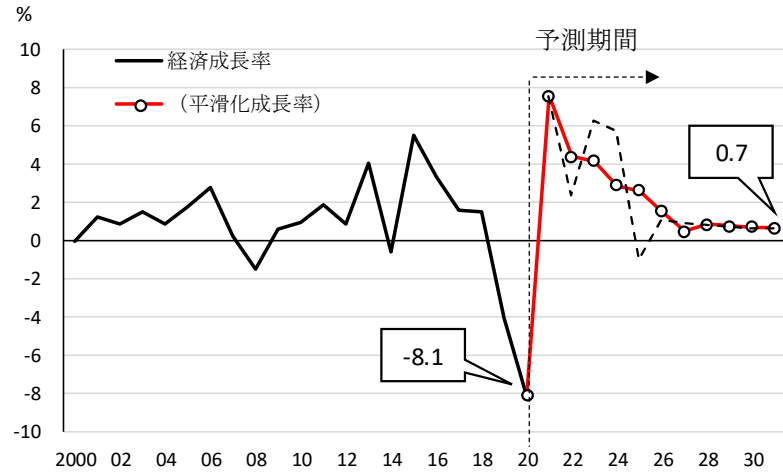
1. 「新たな振興計画」フレーム（試算結果）

	単位	沖縄21世紀ビジョン					新たな計画			
		フレーム			実績見込み	達成率 (R2時点)	計画目標実現ケース			前回 展望値との 増減率差
		H22 (基準値)	R3 (展望値)	年平均 増減率 (H22-R3)	R2 (見込値)		R2 (基準値)	R13 (展望値)	年平均 増減率 (R2-R13)	
県総人口	千人	1,393	1,440	0.3	1,468	101.9%	1,468	1,483	0.1	▲0.2
労働力人口	千人	673	719	0.6	752	104.6%	752	780	0.3	▲0.3
就業者数	千人	622	690	0.9	725	105.1%	725	761	0.4	▲0.5
完全失業率	%	7.6	4.0		3.6		3.6	2.5		
1人当り県民所得	万円	207	271	2.5	214	78.9%	214	307	3.3	0.8
								295	3.0	0.5
								291	2.8	0.3
(上段：上位ケース、中段：中位ケース、下段：下位ケース)										
県内総生産	億円	37,278	51,706	3.0	41,104	79.5%	41,104	60,638	3.6	0.6
								58,260	3.2	0.2
								57,210	3.1	0.0
(上段：上位ケース、中段：中位ケース、下段：下位ケース)										
(実質県内総生産)	億円	40,451	50,751	2.1	39,012	76.9%	39,012	50,867	2.4	0.4
								49,858	2.3	0.2
								48,413	2.0	▲0.1
(上段：上位ケース、中段：中位ケース、下段：下位ケース)										
1人当り観光消費額	万円	7.1	10.0	3.2	8.0	80.0%	8.0	11.8	3.6	0.5
								10.5	2.5	▲0.7
								9.5	1.6	▲1.5
(上段：上位ケース、中段：中位ケース、下段：下位ケース)										
観光収入	億円	4,033	9,957	8.6	1,963	19.7%	1,963	14,206	19.7	11.1
								13,096	18.8	10.3
								12,016	17.9	9.3
(上段：上位ケース、中段：中位ケース、下段：下位ケース)										

※上位ケース：観光収入上位ケース、中位ケース：観光収入中位ケース、下位ケース：観光収入下位ケース

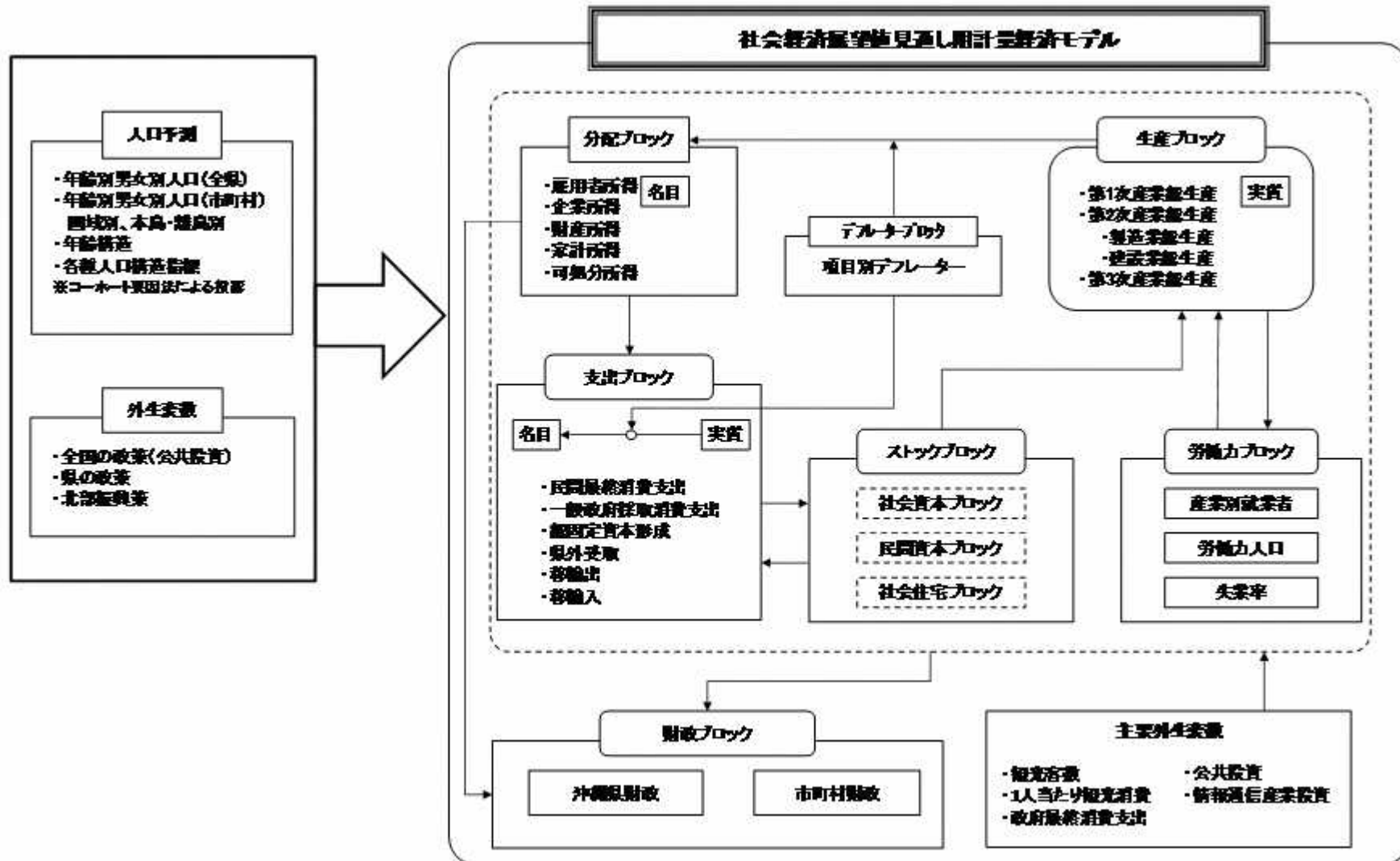
1)令和2年度の値は実績見込を計上。当該年度は新型コロナウイルスの影響による落込みが大きな年度となっている。

2. 主要指標の展望値

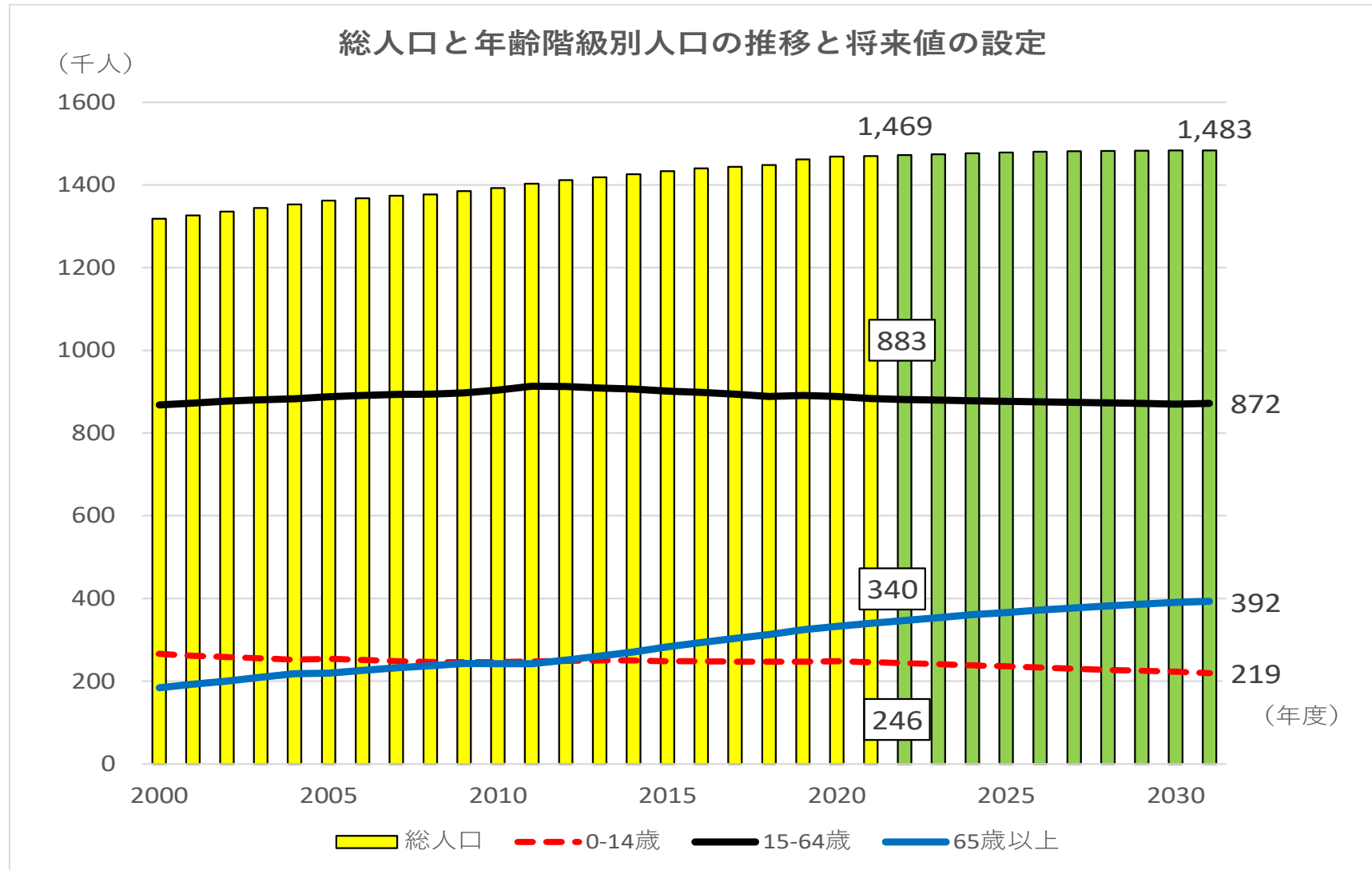


◎観光収入ケース2の場合の要指標展望値の推移

3. 新たな振興計画フレーム想定・計量経済モデルの体系図



4. 総人口・年齢別階級人口の展望値



6. 男女別・年齢階級別の労働力率の展望値

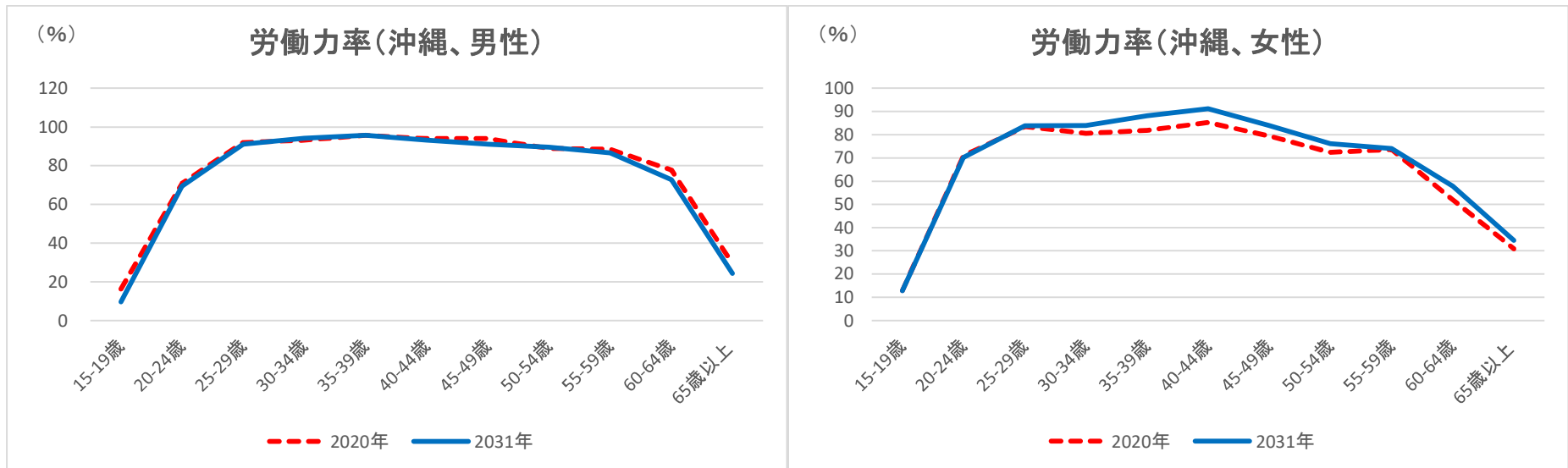
【男】

沖縄	2020年	2031年	2031-2020
15-19	16.3	9.7	-6.6
20-24	70.9	69.5	-1.4
25-29	92.0	91.0	-1.0
30-34	93.1	94.2	1.1
35-39	95.7	95.7	0.0
40-44	94.0	93.1	-0.9
45-49	94.0	91.0	-2.9
50-54	88.9	89.6	0.6
55-59	88.5	86.6	-1.8
60-64	77.8	72.8	-5.0
65以上	29.4	24.3	-5.0
15以上			0.0
全国	2020年	2031年	2031-2020
15-19			
20-24			
25-29			
30-34			
35-39			
40-44			
45-49			
50-54			
55-59			
60-64			
65以上			
15以上			

【女】

沖縄	2020年	2031年	2031-2020
15-19	12.9	12.8	-0.1
20-24	71.0	70.2	-0.8
25-29	83.5	83.8	0.3
30-34	80.6	84.0	3.4
35-39	81.9	88.2	6.3
40-44	85.2	91.2	6.0
45-49	79.4	83.9	4.5
50-54	72.4	76.2	3.8
55-59	73.6	74.1	0.5
60-64	52.0	57.8	5.8
65以上	30.8	34.6	3.8
15以上			0.0
全国	2020年	2031年	2031-2020
15-19			
20-24			
25-29			
30-34			
35-39			
40-44			
45-49			
50-54			
55-59			
60-64			
65以上			
15以上			

7. 男女別・年齢階級別の労働力率カーブ

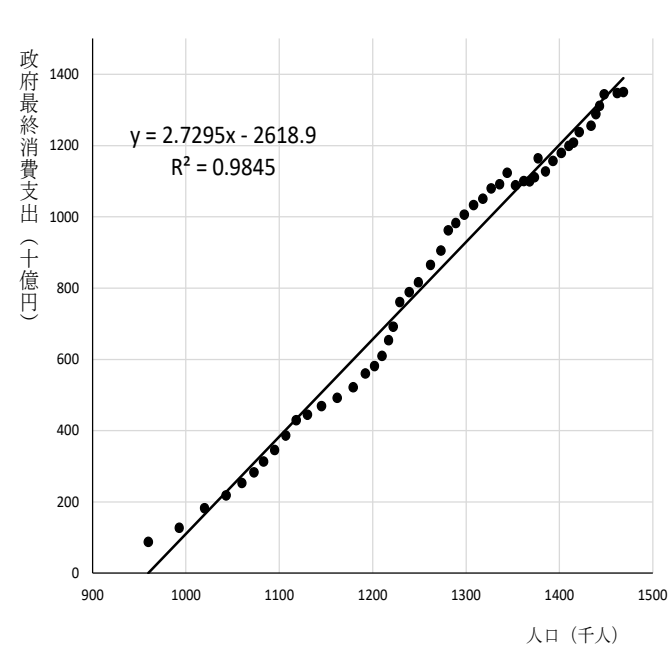
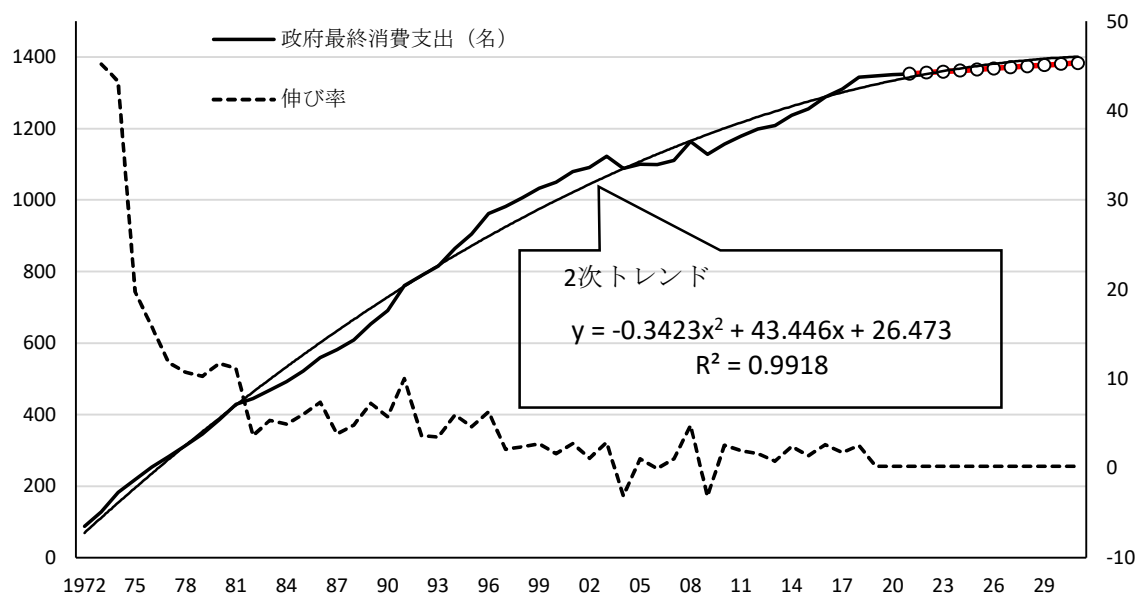


8. 主な外生変数の設定その1

※第6次観光振興基本計画目標（案）にて別資料にて説明

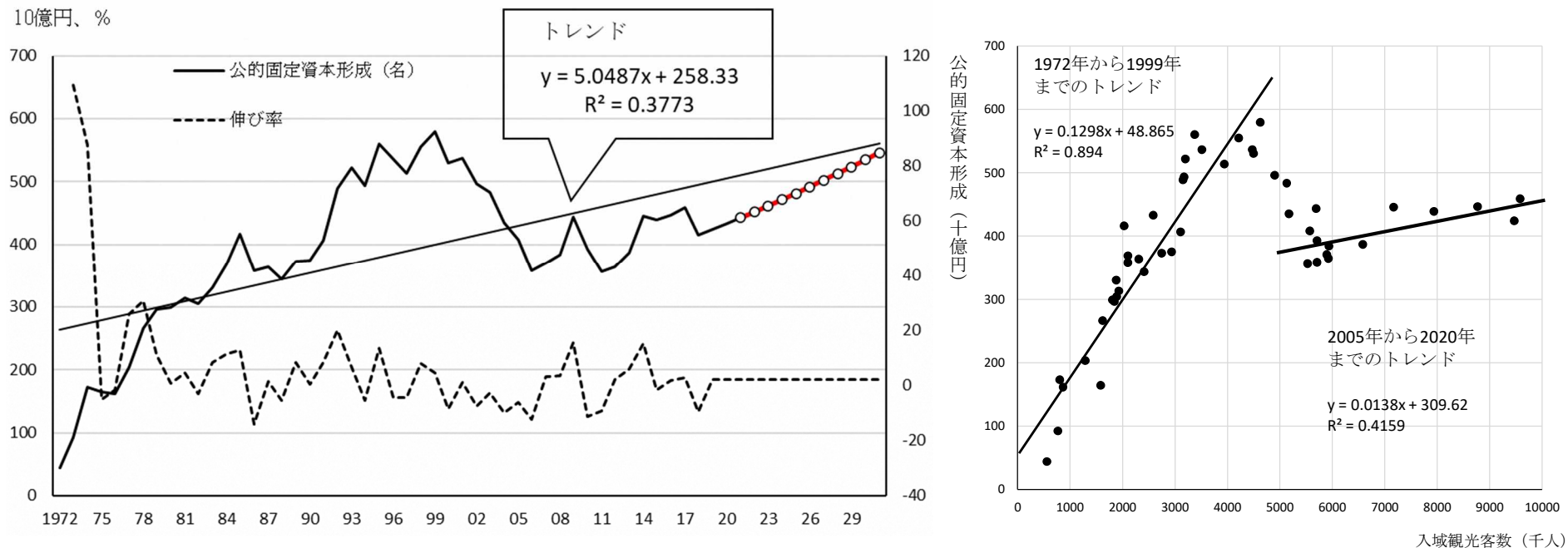
9. 主な外生変数の設定その2（一般政府消費支出：名目）

10億円、%



◎政府支出はほぼ人口と比例して増加しており、人口増加率が低下するにつれて、政府支出の増加率も低下している。
 過去のトレンドをみると、人口1万人の増加に対し、政府支出は約27億円の支出増加で推移してきた。

10. 主な外生変数の設定その3（公的固定資本形成：名目）



◎公共投資の推移を公的固定資本形成で確認すると、復帰後、堅調に増加していたが、2000年から2005年の間に行政改革等の影響で大幅に減少する。2005年以降は緩やかに増加傾向で推移している。

◎入域観光客数との相関をみると復帰直後から1999年までは強い相関関係で推移したが、2000年から2005年までの公共投資の減少期をはさんで、2006年以降は弱い相関関係で推移している。

11. 県内総生産（支出側、実質）の展望値

(1) 県内総支出（実質、十億円、%）

	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2031
民間最終消費支出（実	2,649.13	2,586.40	2,519.11	2,508.00	2,520.00	2,584.20	2,671.61	2,719.43	2,759.62	2,877.01
政府最終消費支出（実	1,327.99	1,424.70	1,406.29	1,311.60	1,305.61	1,298.62	1,289.95	1,281.51	1,274.13	1,249.39
民間住宅投資（実）	220.37	194.89	170.08	158.98	154.53	158.50	166.12	176.63	182.14	182.57
民間企業設備投資（実	574.66	568.42	535.78	479.46	497.84	526.63	564.23	601.51	608.15	635.03
公的固定資本形成（実	381.40	389.32	397.43	406.18	413.60	419.56	423.17	426.83	431.16	461.13
在庫品増加（実）	20.60	140.60	140.60	140.60	140.60	140.60	140.60	140.60	140.60	140.60
財貨・サービス移輸出	1,014.05	1,037.14	845.86	831.21	956.76	1,119.17	1,327.00	1,609.54	1,626.74	1,721.57
財貨・サービス移輸入	1,837.17	1,711.91	1,630.17	1,622.19	1,679.49	1,670.05	1,745.88	1,829.01	1,846.03	1,923.82
R. FISIM	-27.31	-27.31	-27.31	-27.31	-27.31	-27.31	-27.31	-27.31	-27.31	-27.31
県内総支出（実）	4,334.37	4,139.07	3,959.74	4,074.42	4,170.70	4,433.46	4,689.07	4,640.65	4,693.55	4,872.16

民間最終消費支出（実	61.1	62.5	63.6	61.6	60.4	58.3	57.0	58.6	58.8	59.1
政府最終消費支出（実	30.6	34.4	35.5	32.2	31.3	29.3	27.5	27.6	27.1	25.6
民間住宅投資（実）	5.1	4.7	4.3	3.9	3.7	3.6	3.5	3.8	3.9	3.7
民間企業設備投資（実	13.3	13.7	13.5	11.8	11.9	11.9	12.0	13.0	13.0	13.0
公的固定資本形成（実	8.8	9.4	10.0	10.0	9.9	9.5	9.0	9.2	9.2	9.5
在庫品増加（実）	0.5	3.4	3.6	3.5	3.4	3.2	3.0	3.0	3.0	2.9
財貨・サービス移輸出	23.4	25.1	21.4	20.4	22.9	25.2	28.3	34.7	34.7	35.3
財貨・サービス移輸入	42.4	41.4	41.2	39.8	40.3	37.7	37.2	39.4	39.3	39.5
R. FISIM	-0.6	-0.7	-0.7	-0.7	-0.7	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6	-0.6
県内総支出（実）	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

	2020/ 2019	2021/ 2020	2022/ 2021	2025/ 2021	2031/ 2021
民間最終消費支出（実	-2.6	-0.4	0.5	2	1.4
政府最終消費支出（実	-1.3	-6.7	-0.5	-0.6	-0.5
民間住宅投資（実）	-12.7	-6.5	-2.8	2.7	1.4
民間企業設備投資（実	-5.7	-10.5	3.8	5.8	2.9
公的固定資本形成（実	2.1	2.2	1.8	1.2	1.3
在庫品増加（実）	0	0	0	0	0
財貨・サービス移輸出	-18.4	-1.7	15.1	18	7.6
財貨・サービス移輸入	-4.8	-0.5	3.5	3	1.7
R. FISIM	0	0	0	0	0
県内総支出（実）	-4.3	2.9	2.4	3.3	1.8

12. 県内総生産（支出側、名目）の展望値

(2) 県内総支出（名目、十億円、%）

	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2031
民間最終消費支出（名）	2,693.94	2,703.74	2,668.90	2,736.00	2,760.12	2,861.21	3,008.39	3,092.84	3,164.11	3,391.61
政府最終消費支出（名）	1,343.92	1,346.90	1,349.89	1,352.89	1,355.89	1,358.89	1,361.91	1,364.93	1,367.96	1,383.20
民間住宅投資（名）	240.42	208.5816	181.5045	168.713	165.3597	172.0192	184.915	199.7399	208.3558	217.4936
民間企業設備投資（名）	590.172	540.4313	594.9801	530.3286	557.8596	597.5267	648.1026	695.466	707.1959	750.442
公的固定資本形成（名）	415.133	423.9871	433.0331	442.2722	451.7084	461.3459	471.189	481.2422	491.5098	546.2289
在庫品増加（名）	20.785	20.785	20.785	20.785	20.785	20.785	20.785	20.785	20.785	20.785
財貨・サービス移輸出	1,060.86	1,087.48	645.29	758.30	894.63	1,074.21	1,312.93	1,632.24	1,662.00	1,808.36
財貨・サービス移輸入	1,865.11	1,750.52	1,677.69	1,676.38	1,741.87	1,736.95	1,819.87	1,909.63	1,931.97	2,019.33
FISIM	-28.388	-28.388	-28.388	-28.388	-28.388	-28.388	-28.388	-28.388	-28.388	-28.388
県内総支出（名）	4,505.64	4,539.66	4,323.92	4,440.12	4,571.69	4,916.26	5,295.57	5,304.83	5,417.16	5,826.01
民間最終消費支出（名）	59.8	59.6	61.7	61.6	60.4	58.2	56.8	58.3	58.4	58.2
政府最終消費支出（名）	29.8	29.7	31.2	30.5	29.7	27.6	25.7	25.7	25.3	23.7
民間住宅投資（名）	5.3	4.6	4.2	3.8	3.6	3.5	3.5	3.8	3.8	3.7
民間企業設備投資（名）	13.1	11.9	13.8	11.9	12.2	12.2	12.2	13.1	13.1	12.9
公的固定資本形成（名）	9.2	9.3	10	10	9.9	9.4	8.9	9.1	9.1	9.4
在庫品増加（名）	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4
財貨・サービス移輸出	23.5	24	14.9	17.1	19.6	21.9	24.8	30.8	30.7	31
財貨・サービス移輸入	41.4	38.6	38.8	37.8	38.1	35.3	34.4	36	35.7	34.7
FISIM	-0.6	-0.6	-0.7	-0.6	-0.6	-0.6	-0.5	-0.5	-0.5	-0.5
県内総支出（名）	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100
	2020/	2021/	2022/	2025/	2031/					
	2019	2020	2021	2021	2021					
民間最終消費支出（名）	-1.3	2.5	0.9	3.1	2.2					
政府最終消費支出（名）	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2					
民間住宅投資（名）	-13	-7	-2	4.3	2.6					
民間企業設備投資（名）	10.1	-10.9	5.2	7	3.5					
公的固定資本形成（名）	2.1	2.1	2.1	2.1	2.1					
在庫品増加（名）	0	0	0	0	0					
財貨・サービス移輸出	-40.7	17.5	18	21.1	9.1					
財貨・サービス移輸入	-4.2	-0.1	3.9	3.3	1.9					
FISIM	0	0	0	0	0					
県内総支出（名）	-4.8	2.7	3.0	4.5	2.8					

13. 県内総生産（支出側、デフレーター）の展望値

(3) 県内総支出デフレーター

	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2031
民間最終消費支出デフレ	101.7	110.0	109.3	109.1	109.5	110.7	112.6	113.7	114.7	117.9
政府最終消費支出デフレ	101.2	102.7	103.6	104.2	104.7	105.3	106.3	107.3	108.2	112.0
民間住宅投資デフレ	109.1	107.0	106.7	106.1	107.0	108.5	111.3	113.1	114.4	119.1
民間企業設備投資デフレ	102.7	111.8	111.0	110.6	112.1	113.5	114.9	115.6	116.3	118.2
公的固定資本形成デフレ	108.8	108.9	109.0	108.9	109.2	110.0	111.3	112.7	114.0	118.5
在庫増減デフレ	100.9	14.8	14.8	14.8	14.8	14.8	14.8	14.8	14.8	14.8
財貨・サービス移輸出	104.6	104.9	105.0	105.0	105.5	106.3	107.8	108.8	109.5	112.1
財貨・サービス移輸入	101.5	102.3	102.9	103.3	103.7	104.0	104.2	104.4	104.6	104.9
県内総支出デフレ	104.0	109.7	109.2	109.0	109.6	110.9	112.9	114.3	115.5	119.6

	2020/ 2019	2021/ 2020	2022/ 2021	2025/ 2021	2031/ 2021
民間最終消費支出デフレ	-0.6	-0.2	0.4	1	0.8
政府最終消費支出デフレ	0.9	0.5	0.5	0.7	0.7
民間住宅投資デフレ	-0.3	-0.6	0.8	1.6	1.2
民間企業設備投資デフレ	-0.7	-0.4	1.3	1.1	0.7
公的固定資本形成デフレ	0.1	-0.1	0.3	0.9	0.8
在庫増減デフレ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
財貨・サービス移輸出	0.2	0.0	0.5	0.9	0.7
財貨・サービス移輸入	0.6	0.5	0.4	0.3	0.2
県内総支出デフレ	-0.4	-0.2	0.6	1.2	0.9

15. 人口、労働力の展望値

人口

年 度	2ケースとも共通					
	実数			年平均増減率		
	2020	2026	2031	2026/ 2020	2031/ 2026	2031/ 2020
総人口	1,468	1,480	1,483	0.1	0.0	0.1
14歳以下人口（男女計）	248	233	219	-1.0	-1.2	-1.1
15～64歳人口（男女計）	888	875	872	-0.2	-0.1	-0.2
65歳以上人口（男女計）	332	372	392	1.9	1.1	1.5
15歳以上人口（男女計）	1,221	1,247	1,264	0.4	0.3	0.3

労働力人口

年 度	2ケースとも共通						2ケースとも共通					
	男 性						女 性					
	実数			年平均増減率			実数			年平均増減率		
	2020	2026	2031	2026/ 2020	2031/ 2026	2031/ 2020	2020	2026	2031	2026/ 2020	2031/ 2026	2031/ 2020
労働力人口	410	400	393	-0.4	-0.4	-0.4	366	378	388	0.5	0.5	0.5
15～19歳	7	5	4	-4.5	-4.7	-4.6	5	5	5	0.5	-0.4	0.1
20～24歳	28	26	27	-1.0	0.3	-0.4	26	25	26	-0.7	0.9	0.0
25～29歳	34	37	35	1.0	-1.1	0.0	31	32	31	0.8	-0.9	0.0
30～34歳	39	36	40	-1.0	1.7	0.2	34	31	34	-1.4	1.6	0.0
35～39歳	44	40	38	-1.5	-1.0	-1.3	39	36	34	-1.3	-0.8	-1.1
40～44歳	46	44	40	-0.9	-1.9	-1.4	42	42	39	-0.1	-1.7	-0.9
45～49歳	51	45	43	-2.2	-0.8	-1.6	42	40	40	-1.1	0.0	-0.6
50～54歳	41	49	43	2.7	-2.3	0.4	34	40	37	2.7	-1.5	0.8
55～59歳	39	42	46	1.1	2.1	1.5	33	36	39	1.7	1.8	1.7
60～64歳	35	31	34	-2.0	1.7	-0.3	24	24	28	0.0	3.4	1.6
65歳以上	44	45	43	0.2	-0.8	-0.2	56	67	75	3.0	2.2	2.6

16. 労働力関連指標、産業別就業者数の展望値

労働関連指標

年度	② 標準推移ケース					
	実数			年平均増減率		
	2020	2026	2031	2026/ 2020	2031/ 2026	2031/ 2020
労働力人口	775	778	780	0.0	0.1	0.1
就業者	747	753	761	0.1	0.2	0.2
自営業者等	98	103	108	0.8	1.0	0.9
雇用者	649	650	653	0.0	0.1	0.1
雇用者（除く単雇用者）	551	615	663	1.8	1.5	1.7
単雇用者数	9	9	9	0.0	0.0	0.0
完全失業者	29	24	19	-2.9	-4.1	-3.5
完全失業率	4.1	3.2	2.5	-3.9	-5.0	-4.4
労働力率（男女計）	52.8	52.5	52.6	-0.1	0.0	0.0
労働力率（男）	56.7	55.0	54.0	-0.5	-0.4	-0.4
労働力率（女）	49.1	50.2	51.3	0.4	0.4	0.4

17. その他の指標の展望値

(1)人口

	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2031
県総人口（千人）	1,448.10	1,461.8	1,468.4	1,469.4	1,471.8	1,474.4	1,476.7	1,478.6	1,480.1	1,483.4
男性人口	712	718.3	722.9	723.1	724.0	725.1	726.0	726.7	727.2	727.6
女性人口	736	743.5	745.5	746.3	747.8	749.3	750.7	751.9	752.9	755.8

(2)労働力人口

	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2031
労働力人口（男女計）	732	751.2	775.5	774.7	775.1	775.6	776.1	776.7	777.5	780.4
労働力人口（男）	399	411.0	409.6	407.2	405.7	404.2	402.6	401.2	399.7	392.7
労働力人口（女）	332	340.1	365.9	367.5	369.4	371.4	373.5	375.5	377.8	387.7

(3)失業者数、失業率

	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2031
失業者数	23.0	21.7	28.7	28.6	27.6	26.7	25.8	24.9	24.0	19.5
完全失業率	3.1	3.0	4.1	4.0	3.8	3.6	3.4	3.3	3.1	2.5

18. 主要外生変数の前提条件一覧表

変数名	計画目標実現ケース	前提条件
1 一般政府最終消費支出	(名)0.28%	・内閣府中長期見通しの伸び率、沖縄県総務部等の将来計画（内部資料）より、義務的経費の伸び率を参照し設定した。
2 公的固定資本形成（投資）	(実)2.13%	基盤整備部会における空港・湾取における貨物扱量や旅客見通しを参照した。
3 観光収入	(名)2031年度目標値 (1)12,016億円 (2)13,096億円 (3)14,205億円	・沖縄県「第6次観光振興基本計画」シナリオより (1)人泊数：44,520,000人泊　－　2031（令和13）年度：12,016億円 (2)人泊数：42,187,600人泊　－　2031（令和13）年度：13,096億円 (3)人泊数：40,068,000人泊　－　2031（令和13）年度：14,205億円
4 1人当たり観光消費額	(名)2031年度目標値 (1)95,462円 (2)103,523円 (3)118,596円	・沖縄県「第6次観光振興基本計画」シナリオより (1)95,462円 (2)103,523円 (3)118,596円
5 軍関係受取		
6 軍人軍属消費支出	(実)2.1%	・軍人軍属消費支出は、県民所得統計の推計方法に合わせて、在沖米軍人・軍属・家族数、消費者物価指数、為替レートを説明変数に用いた回帰式により推計した。※現在統計無、在沖米軍人・軍属・家族数、消費者物価指数、為替レートを説明変数に用いた回帰式により推計した。
7 軍雇用者所得	(実)0.22%	・今後、2019年の軍雇用者数8936人が現状維持で推移し、1人当たり軍雇用者所得は直近のデータが得られる期間の平均伸び率0.22%で推移すると想定した。
8 軍用地料	(実)0.83%	軍用地料はH14年度からH29年度まで0.83%で推移し、軍用地の返還合意施設が返還されると仮定した場合、2019年の軍用地1.8万haが2031年には1.7haになると想定した。
9 農業産出額	(名)2.02%	農林水産部の将来見込より伸び率算出
10 第1次産業就業者数	(名)-1.53	農林水産部の将来見込より伸び率算出
11 製造業新規投資額	(実)2.1%	・沖縄公庫設備投資貸付実績額の2012年～2019年実績より全産業の成長率 ・食品製造業や健康・介護・医療関連での集積が進み、関連して観光土産品、輸送用機械、一般機械等の製造業等で生産の拡大を見込む。 ・特区制度を活用し、高度技能人材の集積と情報産業、バイオ・電子機器産業等の企業立地が進む。
12 情報通信業	(実)1.43% ※生産額、企業立地数、就業者数などの計数より見込み値計上	・ISCOをはじめ、特区制度を活用したりリモートワーク、ワーケーションの進展と合わせて、高度技能人材の都市部からの移住が進み、情報通信産業の集積が進み、生産性が向上し、生産額は増加すると見込まれる。 ・リゾテックや産業全体でIoTの投資が進み、情報関連産業への投資が増加すると仮定し、トレンドに上乗せした。
13 全国成長率	(実)0.8%	政府の中長期見通しの標準ケース「経済財政の展望・経済財政運営の中長期的な方針等」
14 企業物価指数	(実)0.5%	政府の中長期見通しの標準ケース「経済財政の展望・経済財政運営の中長期的な方針等」

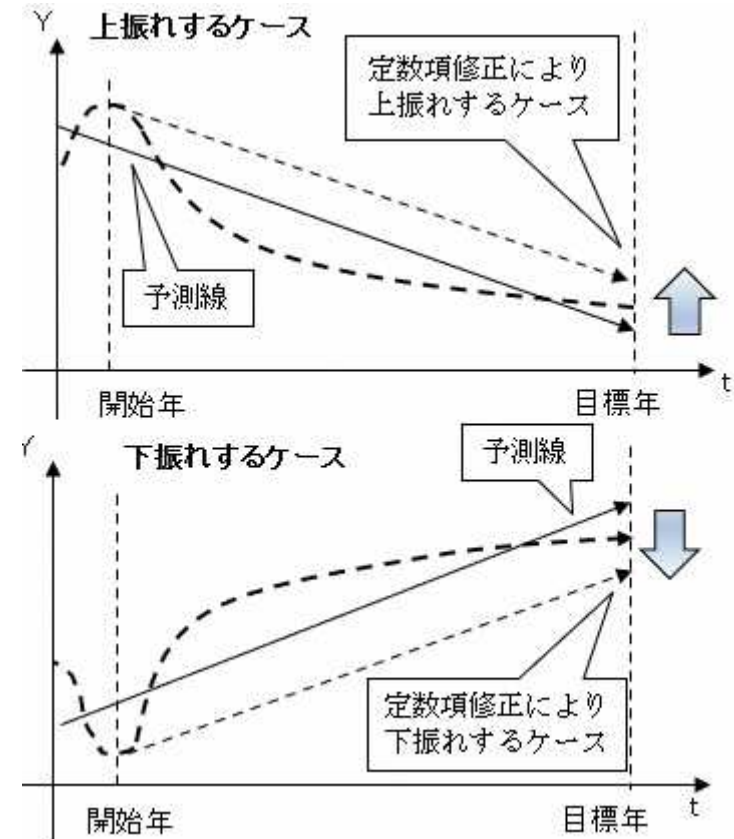
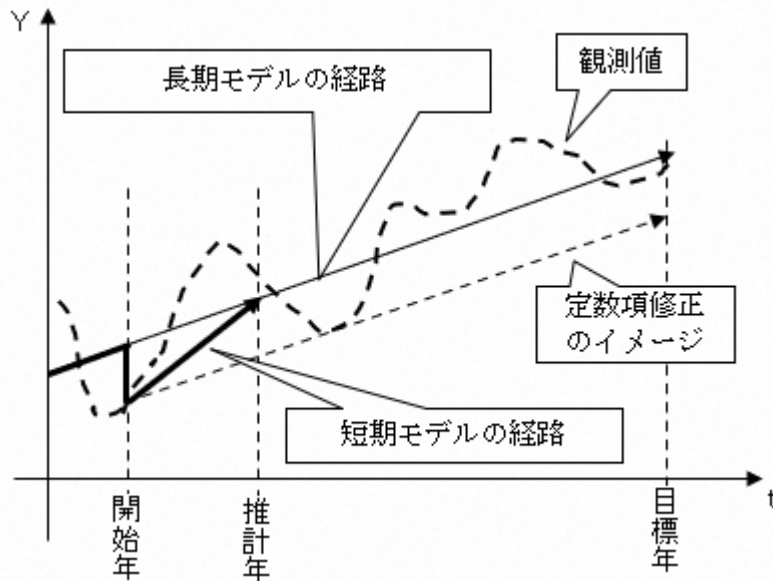
※3, 4は環境部会における展望値

19. 補足資料

◎沖縄県地域計量経済モデルについて

将来見通しは、新型コロナウイルスの影響を鑑み、足元の実績見込みは「短期モデル」で推計し、計画目標年度は「長期モデル」として推計した。

両モデルの考え方の相違点を下図に示した。主な相違点は推計期間である。足元の見通しは、景況関連の情報から水準と方向の見通しをたてて定数項修正等で補正する。長期モデルは外生変数の長期の想定に基づいて各期毎で延長推計する。同時方程式モデルは、個別の重回帰式で構成されるため推計値は平均値回り誤差項の影響を受ける。そのため、予測の開始点を定数項修正により、誤差項の影響を補正するが、長期的な影響を除去するなど工夫が必要となる。



定数項修正の注意点は、上の図のように、開始時点の実績値に応じて、予測値が上振れ・下振れするなどの影響が長期的に生じることにあり、解の経路が極端に発散することのないように乗数テストによって収束パターンを確認し、目標値に収束するようレベル補正等により調整する。

※参考資料 公共投資の将来見込に関連する資料

米軍基地の返還により 2024 年度以降、地域開発が進み各種大型プロジェクト実施による成長の見込まれる地域

施設・区域の返還面積及び返還時期（見込み）の一覧表（作成当時の資料）

必要な手続の完了後に速やかに返還可能となる区域			
1	キャンプ瑞慶覧の西普天間住宅地区	約52 ha	2014年度又はその後
2	牧港補給地区の北側進入路	約1 ha	2013年度又はその後
3	牧港補給地区の第5ゲート付近の区域	約2 ha	2014年度又はその後
4	キャンプ瑞慶覧の施設技術部地区内の倉庫地区の一部	約10 ha	2019年度又はその後
沖縄において代替施設が提供され次第、返還可能となる区域			
1	キャンプ桑江	約68 ha	2025年度又はその後
2	キャンプ瑞慶覧のロウワー・プラザ住宅地区	約23 ha	2024年度又はその後
3	キャンプ瑞慶覧の喜舎場住宅地区の一部	約5 ha	2024年度又はその後
4	キャンプ瑞慶覧のインダストリアル・コリドー	約62 ha	2024年度又はその後
5	牧港補給地区の倉庫地区の大半を含む部分	約129 ha	2025年度又はその後
6	那覇港湾施設	約56 ha	2028年度又はその後
7	陸軍貯油施設第1 桑江タンク・ファーム	約16 ha	2022年度又はその後
8	普天間飛行場	約481 ha	2022年度又はその後
米海兵隊の兵力が沖縄から日本国外の場所に移転するに伴い、返還可能となる区域			
1	キャンプ瑞慶覧の追加的な部分	約0.4 ha	
2	牧港補給地区の残余の部分	約0.5 ha	2024年度又はその後

日米安全保障協議委員会（SCC）『沖縄における在日米軍施設・区域に関する統合計画（仮訳）』平成25年4月

※参考資料 公共投資の将来見込に関連する資料

表 交通システムの比較

交通システム	モデルルート	単線・複線別	所要時間 (旭橋・名護間)	輸送力 (車両定員)	概算事業費 (令和元年度価格)	実用化	道路交通 への影響
鉄道	ケース2	全線複線	約54分	大	約8,700億円	実用化済	影響なし
粘着駆動方式小型鉄道	〃	部分単線	約66分	中	約6,840億円	要開発	〃
スマート・リニアメトロ	〃	〃	約66分	中	約6,760億円	要開発	〃
高速AGT	ケース7	〃	約62分	中	約6,680億円	開発済	〃
HSST	〃	〃	約61分	中	約6,350億円	実用化済	〃
トラムトレイン	〃	〃	約115分	小	約3,230億円	要開発	影響あり

※ケース2：糸満市役所・名護間（うるま・国道330号・西海岸ルート）＋空港接続線

ケース7：糸満市役所・名護間（うるま・国道58号・西海岸ルート）＋空港接続線

内閣府沖縄総合事務局『鉄軌道等導入課題詳細調査（令和2年度）』

- 平成30（2018）年度の沖縄県総固定資本形成「12,457億円」のうち、公的固定資本形成は「4,151億円」で33.3%となる。
- 県内総生産45,056億円に対しては、公的固定資本形成は9.2%とほぼ1割相当となる。
- 数千億円規模の大型プロジェクトによる公共投資の押上額は総固定資本形成を通して社会資本ストックの形成と県内総生産（県民所得）の増加に寄与することが予想される。（鉄軌道については、見込んでいない。）

※参考資料 労働力率展望値のケース別想定概要

労働力率については、「独立行政法人労働政策研究・研修機構」による『労働力需給の推計—全国推計を踏まえた都道府県別試算—（資料シリーズ No.222）』（2020年）における想定を用いている。同推計では、3つのケースに分けて露道府県別将来推計を実施している。本推計では、「A）成長実現・労働参加進展シナリオ」と「B）ベースライン・労働参加漸進シナリオ」の2ケースから前者のケースを採用している。

A) 成長実現・労働参加進展シナリオ（経済成長と労働参加が進むケース）

各種の経済・雇用政策を適切に講ずることにより、経済成長と、若者、女性、高齢者等の労働市場への参加が進むシナリオ。

◎年率で実質2%程度の経済成長、「未来投資戦略2018」等における成長分野に基づく追加需要を考慮、保育所・幼稚園在籍児童比率の上昇と女性の労働市場参加、健康寿命の延伸による高齢者の継続就業率の向上、65歳雇用の企業割合が100%に高まり、多様な雇用の受け皿が整備されることに伴い、柔軟な働き方を選択する者が増え、正社員を含む短時間雇用者比率が高まる他、長時間労働の抑制等により平均労働時間も短縮する。

B) ベースライン・労働参加漸進シナリオ（経済成長と労働参加が一定程度進むケース）

各種の経済・雇用政策をある程度講ずることにより、経済成長と、若者、女性、高齢者等の労働市場への参加が一定程度進むシナリオ。

◎年率で実質1%程度の経済成長、「未来投資戦略2018」等における成長分野の追加需要の半分程度を考慮し、保育所・幼稚園在籍児童比率、健康寿命が成長実現・労働参加進展シナリオに比べ約半分の伸びとする。

C) ゼロ成長・労働参加現状シナリオ（経済成長と労働参加が進まないケース）

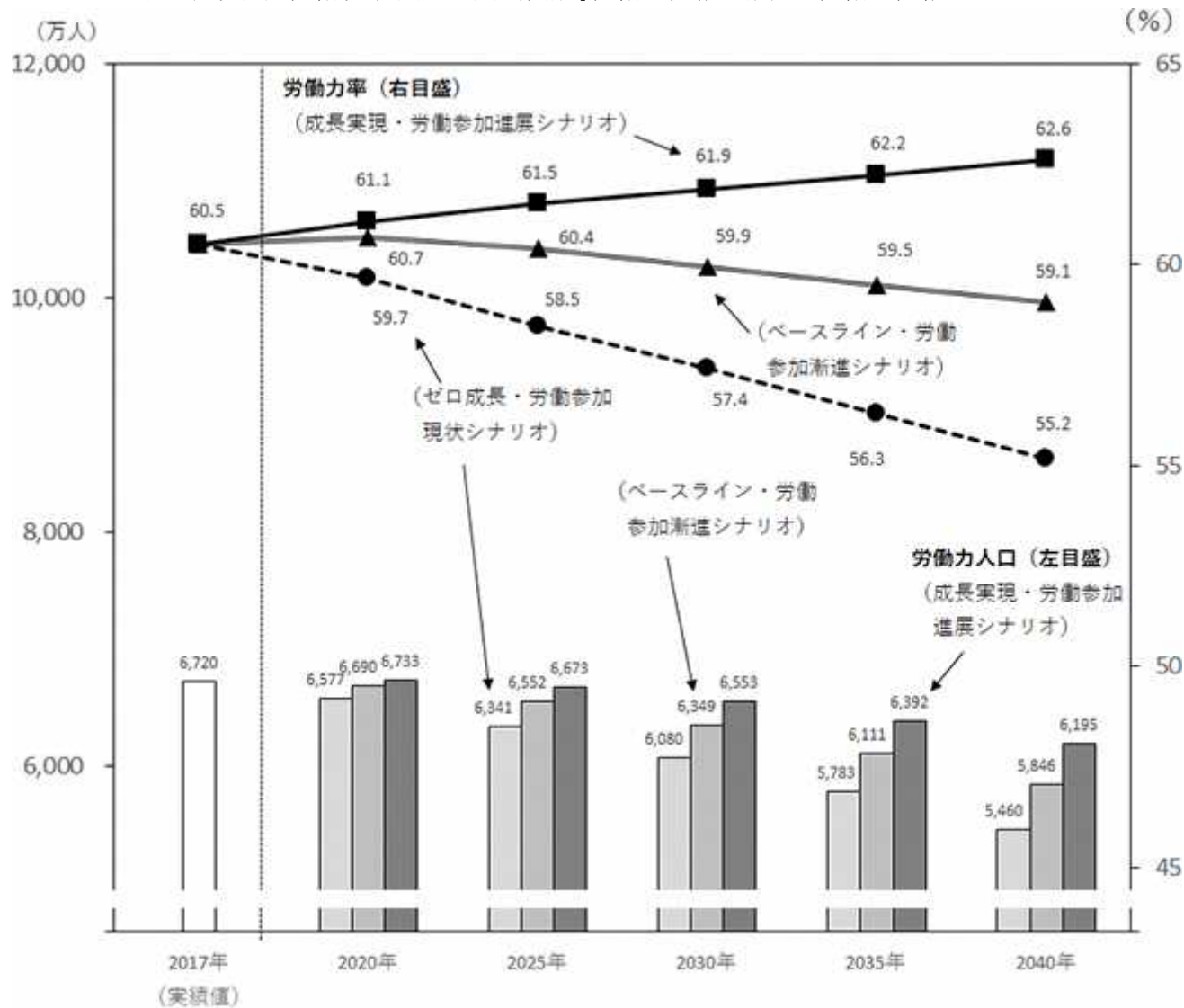
ゼロ成長に近い経済成長で、性・年齢階級別の労働力率が2017年と同じ水準で推移すると仮定したシナリオである。

◎年率で実質0.1%程度の経済成長率、「未来投資戦略2018」等における成長分野の追加需要を考慮しない。2017年の性・年齢階級別の労働力率が、将来も変わらない。将来推計人口に、現在の労働力率を当てはめることになる。

資料：独立行政法人労働政策研究・研修機構『労働力需給の推計—労働力需給モデルによる将来推計—（資料シリーズ No.209）』の解説を引用。

労働力人口と労働力率の見通し（全国）

※独立行政法人労働政策研究・研修機構『労働力需給の推計—労働力需給モデルより



都道府県別労働力人口の概要（単位：万人、変化率は%）

	2017年		2020年		2030年		2040年		2017年から の変化率		2017年から の変化率	
	成長 実現	ゼロ 成長	成長 実現	ゼロ 成長	成長 実現	ゼロ 成長	成長 実現	ゼロ 成長	成長 実現	ゼロ 成長	成長 実現	ゼロ 成長
全国	6,720.4	6,777.3	6,732.9	6,577.3	6,553.2	6,080.3	6,195.2	5,459.3	-2.1	-2.1	-2.5	-9.5
北海道	266.4	255.9	262.7	255.9	242.6	223.4	218.2	189.7	-1.4	-3.9	-8.9	-16.1
青森県	66.6	63.4	64.9	63.4	56.9	52.3	47.9	41.6	-2.5	-4.8	-14.5	-21.4
岩手県	66.6	64.1	65.6	64.1	59.7	55.3	52.5	46.4	-1.6	-3.8	-10.5	-17.0
宮城県	122.3	118.8	121.7	118.8	114.4	106.0	103.3	90.9	-0.5	-2.9	-6.5	-13.3
秋田県	50.6	47.7	48.8	47.7	41.5	38.2	34.1	29.7	-3.5	-5.8	-18.0	-24.5
山形県	58.3	56.1	57.3	56.1	51.6	48.1	45.1	40.1	-1.7	-3.8	-11.4	-17.5
福島県	100.0	95.7	98.0	95.7	88.0	81.2	76.5	67.0	-2.1	-4.4	-12.1	-18.8
茨城県	151.9	147.6	151.3	147.6	142.8	131.9	130.0	113.5	-0.4	-2.8	-6.0	-13.2
栃木県	104.8	102.4	104.9	102.4	100.3	92.8	92.8	81.7	0.2	-2.2	-4.3	-11.4
群馬県	103.7	101.1	103.5	101.1	99.0	91.8	91.4	80.4	-0.2	-2.5	-4.5	-11.5
埼玉県	394.2	387.3	396.5	387.3	394.7	386.1	380.2	334.1	0.6	-1.8	0.1	-7.1
千葉県	333.2	327.5	335.3	327.5	331.8	307.6	317.9	279.2	0.6	-1.7	-0.4	-7.7
東京都	796.3	810.4	810.4	793.1	845.4	789.8	851.7	759.3	1.8	-0.4	6.2	-0.8
神奈川県	495.5	489.0	500.2	489.0	500.3	464.8	481.4	423.5	0.9	-1.3	1.0	-6.2
新潟県	118.6	115.9	118.4	115.9	109.6	102.0	98.6	87.5	-1.0	-3.1	-8.4	-14.7
富山県	56.4	54.8	56.0	54.8	52.8	49.5	46.5	43.4	-0.8	-2.8	-6.4	-12.4
石川県	61.8	60.3	61.5	60.3	59.2	55.5	55.6	49.8	-0.4	-2.4	-4.1	-10.2
福井県	42.2	41.8	41.8	41.0	39.4	37.0	36.4	32.6	-0.8	-2.7	-6.5	-12.4
山梨県	44.1	42.4	43.4	42.4	39.8	36.8	35.3	31.0	-1.5	-3.7	-8.6	-16.4
長野県	111.6	108.7	111.1	108.7	105.2	97.9	96.7	85.7	-0.5	-2.6	-5.7	-12.2
岐阜県	106.8	103.8	106.1	103.8	100.2	93.2	91.9	81.4	-0.6	-2.8	-6.2	-12.7
静岡県	197.3	192.0	196.4	192.0	187.1	173.8	173.4	153.1	-0.5	-2.7	-5.2	-11.9
愛知県	412.0	408.4	417.5	408.4	422.4	393.7	412.3	365.8	1.4	-0.9	2.5	-4.4
三重県	94.7	92.3	94.4	92.3	90.2	83.6	83.5	73.5	-0.3	-2.6	-4.8	-11.8
滋賀県	74.3	73.3	75.0	73.3	74.6	69.5	71.8	63.5	1.0	-1.3	0.5	-6.5
京都府	136.0	132.8	136.0	132.8	132.1	122.2	124.0	106.6	0.0	-2.4	-2.9	-10.1
大阪府	457.7	449.4	460.3	449.4	450.1	416.9	422.9	370.3	0.6	-1.8	-1.7	-8.9
兵庫県	277.3	271.5	278.4	271.5	269.0	248.3	251.0	218.8	0.4	-2.1	-3.0	-10.5
奈良県	64.7	62.4	64.0	62.4	59.1	54.3	52.8	45.7	-1.0	-3.6	-8.7	-16.1
和歌山県	47.2	45.9	47.1	45.9	43.6	40.0	39.5	34.3	-0.3	-2.9	-7.7	-15.2
鳥取県	29.7	28.8	29.5	28.8	27.8	25.8	25.8	22.9	-0.8	-2.9	-6.5	-12.9
島根県	35.5	34.4	35.2	34.4	33.0	30.8	30.6	27.4	-0.9	-3.0	-7.2	-13.4
岡山県	97.7	95.9	98.3	95.9	96.5	89.5	92.5	81.7	0.6	-1.8	-1.2	-8.3
広島県	146.7	144.2	147.7	144.2	145.2	134.7	139.4	123.0	0.7	-1.7	-1.0	-8.2
山口県	68.6	66.2	67.9	66.2	63.7	58.8	58.7	51.5	-0.9	-3.4	-7.1	-14.3
徳島県	37.2	35.7	36.6	35.7	33.8	31.1	30.3	26.4	-1.5	-4.0	-9.1	-16.4
香川県	49.2	48.0	49.2	48.0	47.5	43.9	44.6	39.2	0.0	-2.4	-3.5	-10.7
愛媛県	68.2	65.9	67.6	65.9	63.0	58.0	57.3	50.0	-0.9	-3.5	-7.6	-15.0
高知県	36.3	34.7	35.5	34.7	32.3	29.9	28.7	25.3	-2.1	-4.3	-11.0	-17.6
福岡県	265.0	260.7	267.3	260.7	265.0	245.1	257.4	226.3	0.9	-1.6	0.0	-7.5
佐賀県	43.5	42.3	43.2	42.3	40.9	38.1	38.3	34.1	-0.6	-2.7	-5.9	-12.4
長崎県	68.4	65.7	67.4	65.7	61.3	56.5	55.1	48.3	-1.4	-3.9	-10.3	-17.3
熊本県	91.4	88.8	90.9	88.8	86.2	80.0	81.1	72.0	-0.6	-2.8	-5.7	-12.5
大分県	58.6	56.8	58.2	56.8	54.7	50.6	50.8	44.8	-0.8	-3.2	-6.8	-13.8
宮崎県	56.1	54.0	55.2	54.0	50.7	47.0	46.3	41.0	-1.6	-3.9	-8.6	-16.2
鹿児島県	82.5	80.8	80.8	78.8	73.6	67.8	66.7	58.5	-2.0	-4.4	-10.7	-17.8
沖縄県	71.8	71.8	73.5	71.8	74.6	69.3	74.1	65.7	2.4	0.0	3.9	-3.4